

新潟県知事祝辞



ご挨拶

新潟県知事 花角 英世

国際ロータリー第2560地区 2019-20年度 地区大会の御盛會を心よりお祝い申し上げますとともに、会員の皆様におかれましては、日頃より県政の推進に御支援と御協力をいただいておりますことに心より感謝を申し上げます。

また、奉仕の理念で結ばれた皆様が、地域の発展のために長年にわたり、地域に根ざした様々な社会奉仕活動に積極的かつ献身的に取り組んでおられますことに、深く敬意を表します。

「楽しいロータリーでつながろう」をテーマに、県内各地区で社会奉仕活動を続けておられる多くの皆様が、ロータリーの更なる発展のためにこの地区大会に集い、情報を交換し、友情を深めておられますことは、地域コミュニティの発展を通じ、県民の皆様の幸福にもつながる大変意義深いものと考えております。

私は、新潟県の目指す姿として、「住んでよし、訪れてよしの新潟県」を基本理念に掲げています。この言葉には、県民の皆様が新潟に住んでいることを誇りに思い、これからも住み続けたいと思える、そして、国内外の方々が新潟に魅力を感じ、訪ねてきていただける新潟県の実現に向けて、県民最優先の基本姿勢の下、県政に取り組む気持ちを込めています。

しかしながら、現在の県政には多くの課題が存在しています。その中でも最重要課題の一つは、人口減少問題への対応です。毎年減り続ける人口の減少幅を縮小し、歯止めをかけるためには、中長期的な観点から、県民の暮らしやすさの向上に取り組み、若者が魅力を感じる多様な教育や就労の場、安心して子どもを産み育てられる環境をつくり出すことが重要であると考えています。

そのため、人口減の影響について、県全体で危機感を共有したうえで、市町村や各界の皆様と連携・協力しながら、県政のあらゆる分野での政策を総動員して、全力で取り組んでまいりたいと考えておりますので、社会奉仕活動や青少年への支援活動を通じて地域に貢献されておられる国際ロータリー第2560地区の皆様から、引き続き御支援と御協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

結びに、国際ロータリー第2560地区の今後ますますの御発展と会員の皆様の御健勝を祈念して挨拶といたします。